

新しい価値を創出する『研究開発組織のリーダーシップ』

既存事業の技術開発と並行しながら徹底した低リスク・小リソースで新規テーマを推進するために必要な戦略の立て方、ノウハウや組織育成マネジメントのポイントについても紹介

【開催要領】 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2019年 12月 20日(金) 10:30~16:30

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

【開催にあたって】

近年の製品ライフサイクルの短期化やIT技術の急成長により、従来のトップダウンによる商品開発は限界に近づいています。このような状況において革新的な商品をいち早く立ち上げるために、R&D組織・商品開発部署こそが主導し、コア技術を生かした商品テーマ、技術開発テーマを早く・確実に創出することが求められるようになりました。そこで、商品開発部署やR&D部署の開発リーダーが主導し、既存事業・商品のみにとらわれない新しい価値を生み出すために必要な技術開発テーマの創出に取り組むリーダーシップの取り方を解説します。また、既存事業の技術開発と並行しながら徹底した低リスク・小リソースで新規テーマを推進するために必要な戦略の立て方、ノウハウや組織育成マネジメントについてポイントを紹介します

講師 株式会社ファースト・イノベテック 川崎 響子 氏

【講師紹介】 大学卒業後、国内メーカーにおいてDRAM開発、また外資メーカーにおいてOA機器や通信機器向けのLSI開発に従事する。(株)リコーにてLSIやハード・ソフト全体組み込みシステム開発、および技術戦略立案に従事する。主に新規事業の立ち上げや新商品の開発やSoC組み込みシステム構想などを行う。また、技術戦略の立案リーダーとして、売上アップにつなげる戦略立案、および開発提案から商品実用化開発までを一貫して遂行する。2017年より(株)ファースト・イノベテックを立ち上げ、新商品開発に関わるコンサルティングを行う。主な開発商材インクジェットプリンタ、レーザープリンタ・複合機、自動車、IOT商材

【申込方法】 当会ホームページ (https://www.bri.or.jp) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

受講料: 1名(税込・昼食代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	41,800円(本体価格38,000円)	一般	46,200円(本体価格42,000円)
-----	----------------------	----	----------------------

191779-1010 『研究開発組織のリーダーシップ』

ふりがな 会社名			
住所			
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名	所 属 役 職		
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内にお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。(TOP)→[公開セミナー]→[よくあるご質問]

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 セミナー事業グループ 担当/民秋 E-mail:tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F 【DM変更連絡】03-5215-3512

・プログラム・

1. 現状を取り巻く課題と解決への筋道

- (1) 製造業・テクノロジー企業を取り巻く環境の変化
- (2) 日本企業が抱える課題
- (3) 期待されるイノベーション技術
- (4) 開発組織こそが新規事業リーダーになる理由
- (5) 既存事業と新規事業に求められる人材の違い

2. 新しい価値を創出するリーダーの要素

- (1) 求められるリーダー像: 過去~現在~未来
- (2) 注力すべき4つの重要スキル
 - ①技術力
 - ②マーケティング力
 - ③マネジメント力
 - ④人格・特徴
- (3) マクロ視点×ミクロ視点で取り組む組織マネジメント

【ワーク】 自己の深堀・分析

3. イノベーションを起こす開発組織の条件

- (1) 新商品へつなげる新しい価値を継続的に生み出す要素
- (2) 価値ある技術を生み出す3つのスキル
 - ①視野力の獲得
 - ②検証力の獲得
 - ③先見力の獲得
- (3) ビジョン+短期・長期目標で進める組織価値向上

【ワーク】 組織の深堀・分析

4. 新規テーマを推進するリーダーシップ法: 短期編

- (1) 短期とは「成果」を追求すること
- (2) あるべき姿の設定 →あるべき姿を「見える化」するツール: 技術戦略
- (3) 新規事業・新商品のための開発テーマ設定のコツ
 - ①アイデア創出・評価のポイント
 - ②ニーズ調査・シーズ探索のポイント
- (4) 新規テーマ開発推進のコツ

- ①次ステップに進めるための交渉力・他組織巻き込み力の獲得法
- ②社内・社外におけるファン育成法
- ③市場探索並行開発

【ワーク】 短期 = 「成果」施策の作

5. 新規テーマを推進するリーダーシップ法: 長期編

- (1) 長期とは「プロセス」を追求すること
- (2) 組織・チーム風土の形成
- (3) チームの「格」を上げる施策を考える

※事例紹介: ①技術者のマーケティング力強化 ②アイデア溢れる組織育成 ③信頼関係を構築するコミュニケーション

【ワーク】 長期 = 「プロセス」施策の作成

6. 質疑応答

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。